



地域おこし協力隊 活動状況報告



浦幌町地域おこし協力隊の三村です。

新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いたします。

一昨年は初めての北海道での冬ということもあり、ビクビク・ブルブル震えていたのを思い出します。本州とは比べ物にならない経験でした。雪かきをしたり、水道管が凍ったり、ストーブが動かなくなったりと。今年は一度、冬を経験したということもあり、余裕を持って過ごせている気がします。しかし、少しの気の緩みが命に関わることにつながる可能性もあるので、気を引き締めて過ごしていきたいと思えます。

さて、みなさんにとって冬といえば何を思い浮かべるでしょうか。僕にとって冬といえば冬のイベントです。今年も第4回目となる冬のイベントが1月27・28日で開催されます（詳細は今月号に折込みのチラシをご覧ください）。冬のイベントは、来場者に楽しんでいただくことが一番なのですが、イベントを進めていく中で、若者が交流する場もあります。昨年は実行委員長をやらせていただきました。納得いかないことがあれば、何度もあーでもない、こーでもないという夜遅くまで議論を交わします。イベントの2週間前からは仕事終わりの夜7時頃から深夜まで、マ

イナス20度の中、会場を作っています。過酷なことではあるのですが、実行委員一丸となって、イベント成功という目標に向けてみんなで乗り越えていく体験が、若者の成長につながることを身をもって経験させていただきました。普段の仕事やプライベートでは味わうことのできない社会活動・地域活動を通じた経験が、これらの若者にとって必要だと感じています。時代の変化は急激で、特に浦幌町の人口減少は顕著です。減少を止めるためには、これからの未来を背負う若者の意識をより町内に向けていかなければいけないと思えます。他人ゴトにせず、自分ゴトに。

今年も実行委員会を結成してみ



冬のイベント実行委員会の様子

んなで頑張っています。当日はぜひ会場へ足をお運びください。



昨年の冬のイベントの様子



地域おこし協力隊 三村直輝（みむらなおき）若者のしごと創造事業担当

1989年広島県広島市生まれ。鹿児島大学卒業後、滋賀、京都、徳島と各地を転々として浦幌町に一昨年の6月に移住。一昨年は余裕がなく、秋を楽しめませんでした。去年は紅葉をはじめとする秋を感じる日々を過ごしました。

● 地域おこし協力隊の活動を紹介する隊員紹介 Facebook ページ
 ☆北海道浦幌町地域おこし協力隊 ⇒ <https://www.facebook.com/urahoro.chiikiokoshi>